

アイデアバンク提案書（24-9）

朝倉市アイデアバンク設置要綱第3条の規定により、次のとおり提案します。

提案の名称	過去の水害から学ぶ防災写真展
テーマ	☐ 観光・史跡 ☐ 農畜産物 ☐ 文化・スポーツ ☒ 教育 ☐ 子育て・福祉 ☒ 環境 ☐ P R ☒ 防災 ☐ その他（ ）
エリア	☐ 観光地等 ☐ 遊戯施設等 ☐ 駅周辺 ☐ 直売所・公園 ☒ 公的施設 ☒ その他（ ）
提案の対象・意図	対象（ 市民 ） 意図（ 過去の水害から防災意識を高める ）
提案の背景	近年、地球温暖化の影響で強い雨が降りやすくなっています。昭和28年筑後川大水害から71年がたち、当時のことを知る人も少なくなっている。
提案の概要	昭和28年筑後川大水害等を写真展やパネル展で振り返り、水害の歴史を学ぶことで防災意識を高める。
提案の具体的内容	昭和28年筑後川大水害当時の写真を所蔵している団体等から借りるなどして集め、水害の写真展示を行う。 また、近年の雨の降り方についてパネルや昭和28年の筑後川大水害を契機に作られた松原・下笠ダムや平成29年九州北部豪雨等を踏まえて実施される寺内ダム再生事業などのパネルを展示することで、防災意識を高める企画となる。展示場所の候補としては、公共施設など市民が普段からよく利用する場所で行うことで効果が高まると期待できる。 こういった昭和28年の水害を振り返る写真展は、鳥栖市で数年前から毎年行われ、小郡市でも70周年の昨年行われている。
事業効果	昭和28年の水害経験者も高齢となり、当時のことを知る人、伝える人が少なくなっているため、写真展を通じて、防災に対する意識が高まり、不安解消に繋がる。
特記事項	関連団体との連携や専門人材を活用することにより、さらに高い事業効果が期待できる。